

めざせ! 暴落相場でも資産を100倍にする常勝の極意
eワラントの達人

The fastest way of increasing your asset 100 times!

真・eワラント投資法マニュアル

基礎から学べる常勝ノウハウ!

極意をマスターして夢を叶えよう!

RECESSION-PROOF YOUR ASSETS!

コール/プットを使い分け、どんな時でも利益を出そう！

eワラントにはコール型とプット型があり、株価上昇時にはコールで利益を出し、株価下落時にはプットで利益を出すことが可能です。

一般の個人投資家にとって、信用取引口座を開設し、証拠金を入れて空売りするというのは非常に敷居が高いと思いますし、リスクも伴います。

また信用取引の場合、必ず半年以内に反対売買（決済）しないといけないというルールもありますし、信用取引手数料も発生します。

また、「空売りするための株が足りない」逆日歩という状態になると、空売りのために借りた株に対して毎日賃借料が発生してしまいます。

その点、eワラントなら非常に気軽に、空売りに連動したプット型で利益を出すことができるのです！

2008年10月現在、米国のサブプライムローンに端を発した金融不安は全世界に飛び火し、日本の株価も大きく下落しています。

ついに、2003年4月に値をつけたバブル後最安値を更新し、まさに金融恐慌の様相を呈してきました。

保有している株式を売却したくない、信用取引もできない、という人は黙って嵐が過ぎ去るのを待つしかないのでしょうか？

いいえ、eワラントのプット型があります！

少ない資金でeワラントのプット型を購入し、暴落相場で大きな利益を目指すことができるのです。



前述したように、現在保有している現株のリスクヘッジとして、同じ銘柄のプット型を購入するのも悪くないでしょう。

つまり、

eワラントは、上昇相場でも、暴落相場でも利益を出せる金融商品なのです！

豊富な取引銘柄で、世界を買おう！

前述のとおり、eワラントの非常に大きな魅力の一つは、豊富な取り扱い銘柄です。国内株式だけでも、約100銘柄に対するeワラントが権利行使価格や満期日の違いで1000種類前後あります。

それらの100銘柄は、全てゴールドマン・サックス社が選んだ超一流企業ばかりですので、倒産の心配はほとんどなく、安心して取引できます。

しかしながらeワラントの魅力は、国内株式だけでなく、今話題のインデックス投資や為替、外国株式や商品先物といった銘柄にまで、気軽に投資できることにあるでしょう。

毎日のようにニュースに流れる原油先物やNYダウに、これほど気軽に投資できるのはeワラントだけだと思いますし、非常に大きなメリットです。

eワラント取引口座を開設するだけで、世界のトップトレーダーたちが扱うような金融商品にあなたも投資できるのです！

この豊富な取り扱い銘柄を取引できるだけでも、eワラント取引口座を開設する価値があるというものです。



長い取引時間で、売買チャンスを逃がさない！

やはり、9：00～23：50までという長い取引時間はかなり大きな魅力です。一番目の利点は、東証が取引を中断している11：00～12：30の間（前場と後場の間）や、取引が終了した15：00以降でも、eワラントなら取引できるという点です。

9：00～15：00の株価の値動きは非常に激しいので、取引終了後に終値ベースでゆっくりチャート进行分析し、翌日以降上昇（下落）しそうな銘柄を、ゆっくり仕込むことができます。これは大きなメリットであり、最大の魅力の一つと言っても良いでしょう。

私自身、基本的には原資産株価の終値ベースでチャート进行分析し、翌日以降上昇（下落）しそうな銘柄を17：00～23：00頃に購入する、という取引スタンスを取っています。

15：00以降だと国内株式のeワラント価格は安定し、大きく変動しないため、そのほうが都合いいのです。

ただし、原資産の夜間取引価格や日経平均先物の値動き、その他の事情により、夜間に大きくeワラント価格が動くこともありますので、その点は注意が必要です。

また、決算発表を含め大きな株価に大きな影響を与えるニュースが発表された場合や、値動きがあまりにも激しい場合などは、ゴールドマン・サックス社により、一時的にeワラントの売買が停止されることがあります。

二番目の利点は、NYダウの値動きを確認した後にeワラントの売買ができるという点でしょう。



NYダウは世界経済、そして日本の株式市場に与える影響が極めて大きく、日経平均はNYダウの「写真相場」と言われているくらいです。

日本経済新聞に、「NYダウが100ドル超上昇(下落)した翌日の日経平均は、80%以上の確率で同じ方向に動く」という記事が掲載されたこともありました。つまり、翌日の日本の株式相場を占う上で、NYダウの値動きは最重要要因の一つになります。

そのNYダウですが、日本時間の23:30(サマータイム時は22:30)から取引がスタートします。

NYダウの寄り付き(始値)を確認した上で、20分(サマータイム時は1時間20分)もeワラント取引ができるのは、**非常に大きなメリット**と言えます。

小額からの投資が可能で、誰でもスタートできる！

前述のとおり、eワラントの購入価格は1000ワラント単位で10円~4万円ほどであり、そのうちの多くの銘柄は1万円未満で購入できるというすごい金融商品です。

おそらくこの点が、香港やシンガポールの市場でワラント取引が大きなブームになった理由の一つなのだと思います。

あなたはこの商材を購入されたということは、少なくともeワラント投資に必要な資金を十分に持っておられるということです。

株式投資やFXのように、何十万、何百万も用意する必要はありません。2~3万円からでも十分にスタートできるのです。



加えて、「損失額は投資額に限定される」という特徴がありますから、あなたの損失が投資額以上に膨らむ心配も全く無用です。

まずは2～3万円からスタートして、自分がeワラント取引に向いているか試してみるのもいいかもしれませんね。

その場合、どんなに失敗しても、最大の損失は2～3万円です。取引に慣れてきて、自信がついてきたら金額を少しずつ大きくしていけば良いでしょう。

その場合も、極端に大きな何十万、何百万という資金を投資する必要はありません。

eワラントはあくまでも「ハイリスク・ハイリターン」の投資に分類されていますので、大きなお金はもう少しローリスク・ローリターンな金融商品（例えば債権や投資信託等）に移してはいかがでしょうか。

小額でリスクを抑えながら、コツコツと増やしていくのがeワラントの魅力であり、王道です。

「てこの原理」を使って、投資効率を最大限に高める！

eワラントは通常、株式などの原資産に投資するよりも、投資効率の高い運用をすることができます。

それが「実効ギアリング」の考え方です。

F Xの「レバレッジ」に似ている部分はありますが、少々異なります。eワラントには、F Xでいう「証拠金」という考え方が無いからです。



例えば実効ギアリング10倍のeワラントがあれば、それは現株に投資するよりも10倍の投資効率があることを意味します。

つまり、現株で4%株価が上昇すれば、このeワラントでは40%前後の上昇を期待できます。前述のとおりです。

この実効ギアリング(てこの原理)があるので、小額の投資でも、大きなリターンを目指すことが可能になるわけです。

ただし、繰り返しになりますが、実効ギアリング(投資効率)が高ければ高いほど、「ハイリスク・ハイリターン」の投資になり、予測がはずれた場合の損失率も大きくなることは肝に銘じましょう。

[ホームページに戻ってワラントで大儲けするマニュアルと日本初のシステムを受け取ろう。](#)





株式会社ネクストビジョン 代表取締役 大嶺義人

このレポートは著作物です。全部、または一部を転載することは禁止します。

